

100万ユーザーの知育アプリ「シンクシンク」、サウンドトラック第2弾を配信開始。作曲家・田中文久氏によるオリジナル楽曲12曲を収録。

ワンダーラボ株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役：川島 慶 以下、ワンダーラボ）が開発・運営する、Android/iOS向け思考センス育成教材アプリ「Think!Think!（シンクシンク）」は、アプリ内でBGMとして使用されている楽曲を収録した「シンクシンク オリジナル・サウンドトラック vol.2」を配信開始しました。楽曲は、Apple Music、spotify、LINE Musicなど、各種プラットフォームで入手可能です。



▼配信プラットフォーム一覧

<https://linkco.re/DrRTQ3pA>

▼収録曲（12曲）

- #1 宇宙のテーマ
- #2 星屑の雨
- #3 ひみつのミッション
- #4 祝祭の序曲
- #5 不思議な惑星
- #6 頂上への道のり
- #7 空中散歩
- #8 ワームホール
- #9 神秘の星のワルツ
- #10 決戦
- #11 宇宙のテーマ（Zero Gravity ver.）
- #12 僕たちの星へ

シンクシンクは、NHKの番組音楽を手がけるなど、幅広く活躍する気鋭の作曲家、田中文久氏が全楽曲・効果音を制作しています。アプリリリース当初より、楽曲の評価が非常に高く、この度、同氏の協力を得て、サウンドトラックとして配信させていただくこととなりました。

今作（第2弾）では、2018年に実施したアプリの大幅リニューアル以降の楽曲を中心に収録しており、現在お使いいただいているユーザーの皆さまには、馴染みの深い楽曲が勢揃いしています。



▼作曲：

田中文久（たなか ふみひさ）

<http://www.fumihisatanaka.net/index/about/>

作曲家・ソニフィケーションアーティスト・サウンドプログラマー。

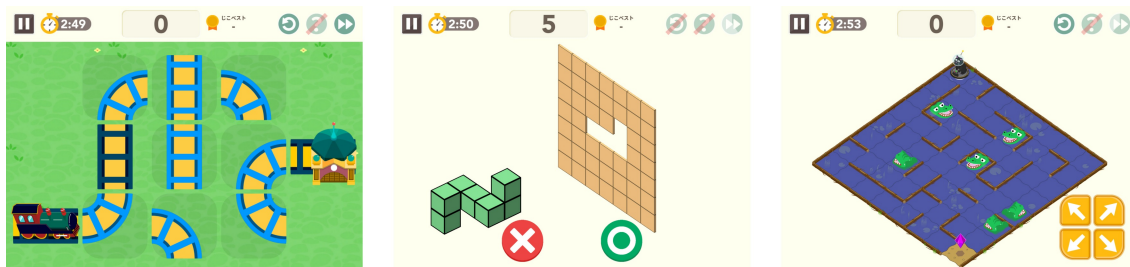
1986年生まれ、長野県出身。

2010年、東京芸術大学大学院音楽研究科を修了。音楽に関する様々な技術やテクノロジーを駆使し、音楽制作のみならず、音響空間作品や研究開発用途への展開もおこなっている。最近では、あらゆるものを音に変換する「ソニフィケーシ

ョン」を用いた音楽制作・研究・開発等をおこない、音楽の新しい在り方を模索・提示している。

主な作品に、『GYRE 3rd anniversary』『スカイプラネタリウム ～一千光年の宇宙の旅～』『スカイプラネタリウム II ～星に、願いを～』、CDブック『分子の音』『みみなぞ』、映画『土瀝青 asphalt』『アトモスフィア』、NHK Eテレ『ハートネットTV「生きるためのテレビ」「#8月31日の夜に。」（2018年イタリア賞受賞番組）』テーマ曲、など。

- シンクシンクについて（公式サイト：<https://think2app.hanamarulab.com>）



思考力を育てる1回3分のミニゲーム形式の教材を100種類15,000問収録。

問題は、空間認識・平面認識・試行錯誤・論理・数的処理の5分野から構成されています。

延べユーザーは世界150ヶ国120万人以上、これまでに、国内外で下記の受賞があります。

- Google Play Awards 2017 「Best App for Kids」部門ファイナリスト
- Google Play Awards 2019 「Best Social Impact」部門ファイナリスト
- Google Best of 2017
- 日本e-Learning大賞 EdTech特別賞
- 第13回キッズデザイン賞

- ワンダーラボについて（会社HP：<https://wonderlabedu.com>）

ワンダーラボは、2014年創業の教育テック（EdTech）分野のスタートアップです。子どもたちが本来持っている「知的なワクワク」を引き出すためのコンテンツを開発・運営しており、国際的な算数大会の問題などを多数製作・監修している、思考力教材製作のパイオニアです。

2017年にリリースした思考力育成アプリ「シンクシンク」は、日本e-Learning大賞 Edtech特別賞受賞、海外でGoogle Play Awards 2017/2019 TOP5選出(*1)など、国内外で高い評価を得ています。

同アプリは抽象思考の基礎となる思考センスを育てる問題を多数収録し、世界中に配信。また、三重県と「教育振興のための包括協定」を締結し、2018年度より、同県全土への教材提供やアドバイスを行っている(*2)他、カンボジアではJICA・政府との協働案件として同国への思考力教育の導入を推進するなど、国内外で官学と連携した取り組みを行っています。

2018年11月には、世界最大の教育ベンチャーのコンペ「Global EdTech Startup Awards (GESA)」の日本予選にて最優秀賞を受賞(*3)。また、SXSW EDUなど、世界的な教育フォーラムに日本代表として出展、登壇などを行ってきた実績があります。

2020年2月に花まるラボからワンダーラボへ社名変更(*4)、同時に、STEAM教育領域の新しい通信教育サービス「WonderBox（ワンダーボックス）」を発表しました。

(*1) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000033.000012970.html>

(*2) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000012970.html>

(*3) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000028.000012970.html>

(*4) <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000045.000012970.html>

▼参考情報

ワンダーラボHP

<http://wonderlabedu.com>

BS朝日「アタラシイヒト～Fresh Faces」弊社代表川島出演（番組公式）

<https://www.youtube.com/watch?v=w6hoGCaBZds>

東洋経済ONLINE「グーグルが認めた「花まる学習会」アプリの力」

<http://toyokeizai.net/articles/-/180756>

EdTechZine「子どもの学習意欲を引き出す思考センス育成教材「Think!Think!」～開発者・川島慶さんが語る「意欲格差と教材の可能性」

<https://edtechzine.jp/article/detail/891>

Hugkum「知りたい！Googleが認めた話題の知育アプリ「シンクシンク（Think!Think!）」で育まれる知的ワクワクとは？」

<https://hugkum.sho.jp/45876>

- お問い合わせ・ご質問・取材のお申し込み

ワンダーラボ株式会社 マーケティング部 徳丸・池田

Tel: 03-3868-0892

Mail: marketing@wonderlabedu.com

ワンダーラボ株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/12970